

NIVR

大企業と障害者雇用

1994年 3 月

**日本障害者雇用促進協会
障害者職業総合センター**

NATIONAL INSTITUTE OF VOCATIONAL REHABILITATION

ま え が き

障害者職業総合センターは、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、職業リハビリテーションに関する研究・開発、情報の提供、専門職員の養成・研修などに関する総合的な機関として日本障害者雇用促進協会の中に設置されております。

このため、当センターでは、職業リハビリテーションの各領域にわたる研究・調査を広く実施するとともに、その成果を調査研究報告書その他の形でとりまとめ、関係者に提供していきたいと考えております。

当センターでは、「障害者の雇用継続支援のための雇用管理に関する研究」を、平成4年度から5年度までの研究期間で行ってきました。この調査研究の実施にあたっては調査対象となった企業の担当者の方々には多大なご協力をいただきました。また、報告書の草稿を読んでいただき有益なコメントまでいただきました。関係各位にはここで厚くお礼を申し上げます。

本報告書は、その研究活動の成果を取りまとめたものであります。関係の皆様のご参考になれば幸甚に存じます。

1994年3月

日本障害者雇用促進協会
障害者職業総合センター

執筆担当者

氏名

所属

工藤 正

障害者職業総合センター

雇用開発研究担当

支援システム

主任研究員

雇用システム

※ なお、本報告書のⅠ～Ⅲのとりまとめにあたっては、調査対象企業の担当者から草稿段階で有益なコメントをいただいた。その意味ではこの部分は共同作業で作成したといえるが、最終的執筆責任は工藤が負った。

目 次

序 課題と方法	1
1 問題関心	2
2 これまでの調査研究	3
3 課題の限定	14
4 調査の方法と対象	17
I 製造業における本体組織での障害者雇用	21
第1章 A社の障害者雇用と支援システム	23
第1節 障害者の雇用量	23
第2節 障害者の職務配置	26
第3節 障害者雇用支援システム	28
第4節 X事業所の障害者雇用と職務配置	32
第5節 機械工作課の職務配置	36
第6節 これからの課題	39
第2章 B社の障害者雇用と支援システム	41
第1節 障害者の雇用量	41
第2節 障害者の職務配置	43
第3節 障害者雇用支援システム	45
第4節 これからの課題	48
第3章 C社の障害者雇用と支援システム	49
第1節 障害者の雇用量	49
第2節 障害者の職務配置	51
第3節 障害者雇用支援システム	53
第4節 これからの課題	58

II	流通業における本体組織での障害者雇用	61
	第1章 E社の障害者雇用と支援システム	63
	第1節 障害者の雇用量	63
	第2節 障害者の職務配置	65
	第3節 障害者雇用支援システム	67
	第4節 これからの課題	70
	第2章 F社の障害者雇用と支援システム	71
	第1節 障害者の雇用量	71
	第2節 障害者の職務配置	75
	第3節 障害者雇用支援システム	77
	第4節 これからの課題	82
III	特例子会社方式での障害者雇用	85
	第1章 D社の障害者雇用と支援システム	87
	第1節 障害者の雇用量	87
	第2節 障害者の職務配置	88
	第3節 障害者雇用支援システム	89
	第4節 特例子会社のQ社	90
	第5節 これからの課題	92
	第2章 R社の障害者雇用と支援システム	94
	第1節 特例子会社の設立	94
	第2節 障害者の雇用量と職務配置	95
	第3節 障害者雇用支援システム	99
	第4節 これからの課題	100

第3章 S社の障害者雇用と支援システム	102
第1節 特例子会社の設立	102
第2節 障害者の雇用量	104
第3節 障害者の職務配置	105
第4節 障害者雇用支援システム	107
第5節 これからの課題	108
第4章 T社の障害者雇用と支援システム	110
第1節 第3セクター方式で設立	110
第2節 障害者の雇用量	112
第3節 障害者の職務配置	115
第4節 障害者雇用支援システム	117
第5節 これからの課題	120
第5章 U社の障害者雇用と支援システム	122
第1節 U社の障害者雇用	112
第2節 社会福祉法人Kとの関係	125
第3節 U社の採用と職務配置	126
第4節 障害者雇用支援システム	130
第5節 これからの課題	131
結 論	133